

LinkCube ファイル連続配置

InDesign で配置可能なファイルが連続配置できる

InDesign で配置可能なファイルを、連続配置するプログラムです。

2通りの配置方法があります。

1つ目は、ページと縦・横位置を指定します。

2つ目は、配置方向と縦・横間隔を指定します。エリアに配置したい場合は、長方形フレームまたは、テキストフレームを選択し、配置実行します。ドキュメントのマージン内に配置したい場合は、何も選択しないで配置実行します。

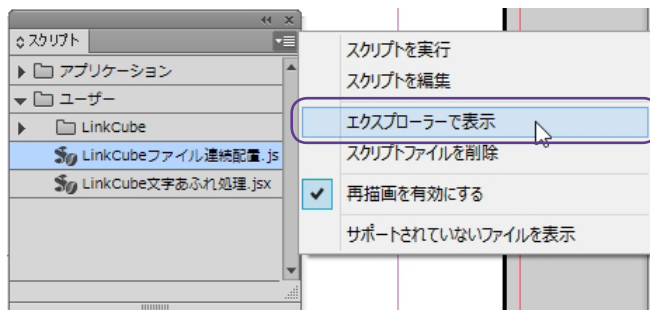
配置ファイル一覧を書き出しするときに、json ファイルにすると、配置ファイル一覧と [位置指定して配置する、配置方向、横間隔、縦間隔、Indd 配置時の編集可能にする] の各設定値がファイルに書き出せます。さらに、LinkCube ファイル連続変換の処理追加用の json ファイルに使用することもできます。^{*1}

インストール方法

1. ダウンロードしたファイルを適当なフォルダに解凍します。
2. InDesign のスクリプトパネルを開き、アプリケーションまたはユーザーフォルダを選択します。
3. (Win) 右クリックして、[エクスプローラで表示] をクリックします。
(Mac) control キー+クリックして、[Finder で表示] をクリックします。

4. Scripts Panel フォルダの中に解凍後の

LinkCube ファイル連続配置 .jsx と LinkCube フォルダ をコピーします。



参考 : <https://helpx.adobe.com/jp/indesign/using/scripting.html>

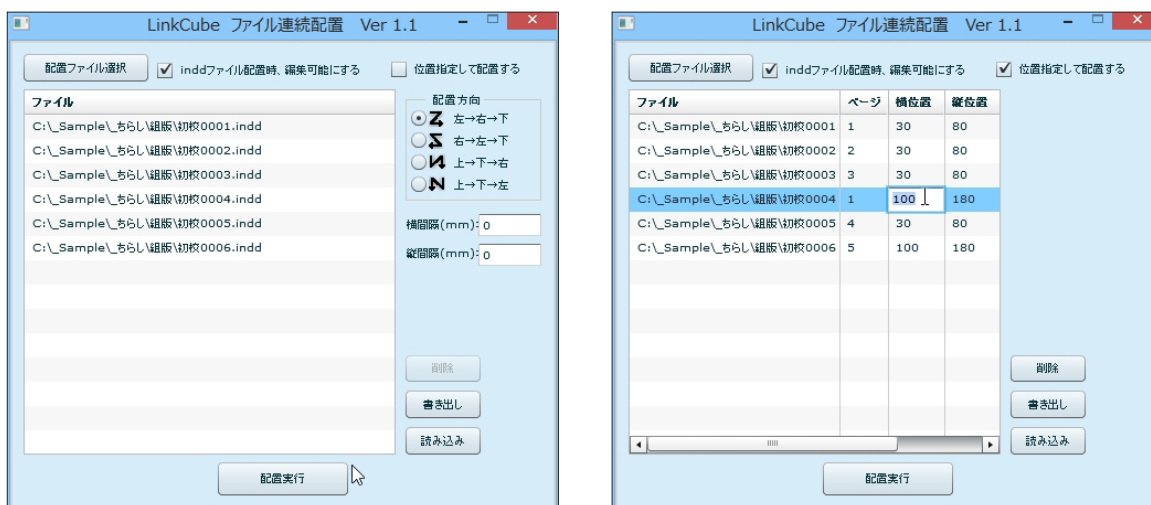
アンインストール方法

1. InDesign のスクリプトパネルを開き、LinkCube ファイル連続配置 .jsx を選択します。
2. (Win) 右クリック・(Mac) control キー+クリックして、[スクリプトファイルを削除] をクリックします。
3. LinkCube フォルダ内の _kogumiPlacer.jsx、m_kogumiPlacer.jsx、LinkCube ファイル連続配置 .swf も削除します。

1 version 1.2 から対応

実行方法

1. 台紙となるドキュメントを開きます。
2. スクリプトパネルを開き、[LinkCube ファイル連続配置 .jsx] をダブルクリックします。
3. [配置ファイル選択] ボタンをクリックし、連続で配置したいファイルを複数選択します。



4. indd ファイルを配置する場合、編集可能にしたいときは、[indd ファイルの配置時、編集可能にする] にチェックします。
5. [位置指定して配置する] にチェックすると、ページ番号・横位置・縦位置 (mm) を入力する列が表示されます。 ページ番号・横位置・縦位置を入力します。
6. 配置方向で指定する場合は、連続配置したい方向を選択し、横間隔・縦間隔 (mm) を入力します。
7. ファイル一覧に表示された順に連続配置します。ドラッグ&ドロップで配置順を変更することができます。
8. [配置実行] ボタンをクリックします。
配置方向で指定し、エリア内に配置したい場合は、長方形フレームまたはテキストフレームを選択し配置実行をクリックします。何も選択していない状態で配置実行すると、ドキュメントのマージン内に配置します。

書き出し・読み込み

[書き出し]：配置ファイル一覧、位置指定の値をファイルに書き出します。

[読み込み]：[書き出し] したファイルを読み込みます。

拡張子は、txt、csv、tsv、json になります。json ファイルの場合は、その他の設定値も保存できます。

配置方向

左→右→下または、左→下→右方向で配置した場合、マージン内の左上からオブジェクトを配置します。
右→左→下または、右→下→左方向で配置した場合、マージン内の右上からオブジェクトを配置します。

例：左→右→下



対応 OS ・ 対応 InDesign

対応 OS:

Windows ・ Mac OS X

対応 InDesign:

InDesignCS4 ~ InDesignCC2015

更新情報

バージョン：1.2

2015年10月1日更新

ソフトウェアに関するお問い合わせ先

合同会社リンクキューブ

mail : info@link-cube.net